

和気小学校 新しい学校様式(新型コロナウィルス感染症対策)

自分と家族や身近な人々の命を守るために行動がとれるよう、継続的に指導します

①感染源を断つ対策

- 登校時、校舎外で児童の検温結果・健康状態を把握します。
- 発熱等のかぜ症状がある場合は、早退とします。

②感染経路を断つ対策

- 外から校内に入ったとき、トイレ後、給食前後、鼻をかんだ後、長、昼休み後、共用物使用後、掃除後の手洗いを徹底します。
- 毎日、ドアノブ・スイッチ・蛇口等よくさわるか所、共用物品等の消毒を行います。
- 汚れたマスク等は袋に入れて持ち帰り、自宅で捨てるよう指導します。

③抵抗力を高める対策

- 十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事により抵抗力・免疫力を高める指導を家庭と協力して行います。

④密閉の回避

- 教室の窓、廊下の窓を常時開け換気し、密閉を回避します。
- 体育館は、常時換気します。

⑤密集の回避

- 登下校時は、前後の間を開け、1列で私語を控えるよう継続的に指導します。
- 教室の机の場所にしるしをつけ、児童間は1メートル以上間隔を空けます。
- 至近距離でのペア・グループ活動はしません。



⑥密接の回避

- 学校内ではマスクの着用を基本とします。マスクはひもを持って外し、外した時はナイロン袋に入れて清潔を保つよう指導します。

⑦学習時について

- 児童同士の物の貸し借りは行いません。
- 物の共用は可能な限り避けます。共用した時は手洗いを徹底します。
- 理科室での学習はフェイスシールドを着用し、私語をせず、短時間で行います。
- 体育時の更衣は、密を避け分散します。体育は、熱中症に注意しながら可能な限り屋外で行います。児童が密集する活動は、当面行いません。マスクをはずして運動するときは、十分な間隔を空けて行います。
- 音楽では、室内の近距離での歌やリコーダー・鍵盤ハーモニカの楽器演奏は当面行いません。

⑧給食

- 給食当番の健康チェック、手洗い、消毒、服装の確認をします。配膳は手袋をはめて児童が行い、自分の食器は自分で持ち運びます。低学年の配膳は、教職員が行うことを基本とします。
- 給食前に机や配膳台を清拭します。
- 量を減らすことやお代わりすることはせず、時間が来たら、密を避けて片づけます。食後の歯磨きはしません。
- 飲み終わった牛乳パックは、折りたたんで自分で片づけます。
- 食事前に手を洗い、机は前向きで会話を控え、食べ終えたら自分で食器を片づけ、手洗いをして座って待ち、全員が着席したら、「ごちそう様」をして次の活動に移ります。
- 配膳車の運搬は、教職員が行います。

⑨図書館

- 利用の前後には手洗いするよう指導します。
- 利用時間を分散し、密集を防ぎます。
- 本は、表面の消毒後1日放置、または3日放置してから書架に戻します。

⑩掃除

- 放課後、当番がほうき・モップで行い、掃除後の手洗い、用具の消毒を徹底します。

⑪長・昼休み

- 使用トイレの分散、足型に並んで待つ、私語を慎む等指導し、利用時間の分散に努めます。
- 体育館・運動場は使用割に沿って使用し、密集を避けます。
- 休み時間後の手洗いを徹底します。

